

# 産業ガス

日本産業・医療ガス協会は産業ガス容器の管理を確実なものにするために、RFタグ（ICタグ）の普及・促進を展開している。ICタグには個々の容器の識別情報、法律（高圧ガス保安法）に基づく管理情報、物流管理のための移動履歴情報などを書き込むことができる。同協会では実証実験を経て、全国での実運用段階にステップアップを図っている。

## ガス容器管理タグ普及に向けた取り組み



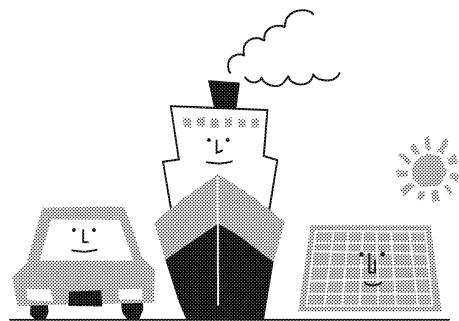
産業ガスの供給・貯蔵方法を三つに区分される。一つ目は工場の敷地内などにガス製造プラントを設置し、パイプラインで供給するパイピング。二つ目は液化ガスをタンクローリーで運び、液化ガス貯蔵のために、蒸発器で気化して使用する。三つ目は液化ガスを

事故撲滅といった保安面の強化、容器ごとの利用日数情報を発注管理に活用といった顧客サービスの向上、放置・紛失を防ぐことによる資産管理の強化など、多くの効果をもたらす。

国内のガス容器は1500万本流通しているといわれている。従来はバーコードによるガス容器の管理が行われていたが、導入した各社が独自に進めてきたことから標準化がなされてなく、システム間の互換性が乏しい。複数メーカーの製品を取り扱う現場ではかえって煩雑になってしまいうる。また、2015年までに目標としている310万本までの道のりは長い。そこで同協会はICタグの普及に向けてメーカーやガス販売業者を個別に訪問したり、展示会に出展したりすることで、導入メリットなどをアピールしている。さらに促進を支援すべく早期導入キャンペーンも検討している。

現在、39万本の容器にICタグが装着されているが、2015年までに目標としている310万本までの道のりは長い。そこで同協会はICタグの普及に向けてメーカーやガス販売業者を個別に訪問したり、展示会に出展したりすることで、導入メリットなどをアピールしている。さらに促進を支援すべく早期導入キャンペーンも検討している。

日本産業・医療ガス協会は企業への個別訪問や展示会を通じてICタグ導入メリットをアピール（日本産業・医療ガス協会提供）

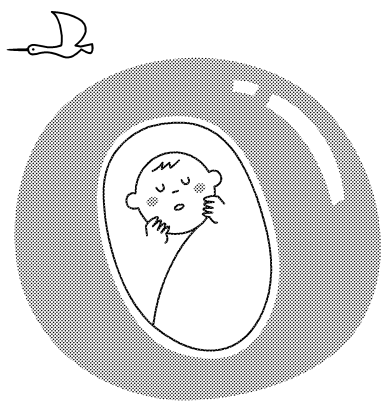


酸素や窒素、アルゴンなどの産業ガス鉄をつくる際に、大量の酸素を使うということをご存じですか？ 私たちエア・ウォーターは鉄鋼をはじめ、化学、造船、ガラス、エレクトロニクス、自動車、建機、製紙・パルプなど、幅広い様々なモノづくりの現場を支えている、酸素や窒素、アルゴンなどの各種産業ガスを供給しています。

エア・ウォーターは  
きょうも、あなたと  
関係しています。

### 生命を守る、医療用ガス

例えば、産まれたばかりの赤ちゃんをくるむ保育器の酸素も。エア・ウォーターは生命の現場にかかせない医療用ガスの国内リーディングサプライヤー。医療用酸素を中心に、窒素、滅菌ガスなどの様々な医療用ガスを、全国の医療機関に向けて安定・安全供給しています。



エア・ウォーター株式会社  
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-12-8 エア・ウォータービル

エア・ウォーター

検索

産業ガスのソリューション。  
広がる事業のイノベーション。

